

議会報告会を開催しました

4月22日(土) 北部住民センター多目的ホール

今回は北部住民センターで開催するにあたり、3月に催された「北部ふれあい祭り」において、議員が声を掛け合い、訪れた市民に議会報告会の開催案内チラシを手渡しして、参加を呼びかける試みをしました。その甲斐あってか、昨年より10名多い47名に参加いただきました。



前回のアンケートでいただいたご意見を参考にして、総務・文教福祉・建設経済の3常任委員長による焦点を絞った委員会報告、予算特別委員長によるH29年度予算等の審査報告に加え、広報編集特別委員長が議会だよりの紙面改革についての取り組みを報告しました。

参加者からの質疑にお答えする時間を前回よりも増やし、多くの意見をいただくことで、充実した意見交換の場となりました。市が何をしているのか、市議会がどんな審議をし、どのような調査をしているのかをみなさんに直接お話できること、さらに、みなさんから生の声を聞かせていただくことは、これからの市議会の活動にとって貴重な材料となり、お互いを身近に感じることのできる有意義な時間を過ごすことができましたと思います。



参加者からの質疑(抜粋)

- 新幹線新駅の設置は、プラスかマイナスかわからないところがある。それに関係して起こる交通渋滞も懸念される。税金が上がれば住みにくなる。JR複線化やコンパクトシティの見直し、道路網の整備など、いろんな視点からの検討を行ってほしい。
- 路線バスは乗客が少ないのであれば、もう少し小型にしてはどうか。
- 河原と花住坂の自主防災組織と意見交換会を行ったとの報告があったが、その2地区において要配慮者名簿の作成率はどの程度なのか。
- 総務常任委員会の管外行政視察で行かれた新潟県新発田市には、防災機能を備えた公園があり、避難時に使用できるマンホールトイレや炊き出しの「かまど」として使用できるベンチがあるという報告だったが、京田辺市にもあるのか。
- 児童の登下校見守りに防犯カメラを設置してほしい。グリーンベストを着た無料ボランティアの見守り隊員と、ピンクのベストを着た有料の見守り隊員がいる。見守り隊は高齢化しており、子どもたちは地域で守るという観点で予算措置をしていただきたい。
- 3度目の報告会にして、みなさんの努力もあり良くなった。ただ読むだけでなく、限られた時間で上手にまとめている。ただし、報告時間1委員会に10分は短い。
- 待機児童発生の原因である保育士不足解消へ募集を行っているが、市の応募条件では保育士と幼稚園の免許がなければ採用されない。保育士資格だけでも採用できるよう改善してほしい。

議会報告会の報告書はホームページでご覧いただけます

これからも継続して開催していく方針です。開催方法・場所・回数・内容・周知方法など、さらに充実したものになるよう検討をかさねていきますので、次回の議会報告会には、お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

